

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-20-034
地域資源名	ニット生地	認定日	平成20年12月24日
地域	金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、川北町、野々市町、津幡町、内灘町、宝達志水町、志賀町、中能登町	所管省庁	経済産業省

事業名：環境負荷に配慮した生分解素材による防草シートの商品改良・開発と販路拡大

会社名：株式会社 八木繊維工業

所在地：石川県金沢市粟崎町ほ42

連絡先：TEL：076-237-5335

FAX：076-237-8545

事業概要(新たな活用の視点)

- ・従来は衣料用として使用されてきた丸編みニットの生産技術を、防草シートという産業資材の生産に応用したものである。
- ・衣料用ニットの3倍程度の糸量を使用し、編機に送り込む適切な糸量、編機に附属する釜の位置などを調整することで、防草シートへの使用に適した高い編密度と厚さを実現した。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・本製品は透水性・保水性・柔軟性に優れているうえに、施工面が屈曲した所でもなじみ易い。
- ・生分解素材を使用しているため、経年で土に戻り、撤去費用がかからず、廃棄に要するコスト削減になる環境配慮型製品である。

◆市場性

- ・国内では、公園・街路樹の面積は年2%増加し続けている。除草の多くは人手による刈り取り作業で行なわれており、防草の人件費コストの削減が必要となっている。
- ・平成9年の産業廃棄物処理法の改正により、屋外での焼却が禁止となり、従来の防草シートでは廃棄物コストの上昇が課題となっており、当該製品の需要は高い。

◆販路

- ・当初は近隣の自治体が管理する公園や緑地、道路等への営業を目指し、園芸関連の展示会への出展により告知しながら、他地域における代理店契約を行い域外への販路を確保する。

地域における関係事業者等との連携

- ・製品開発においては、石川県工業試験場や農業総合センターからの支援を受けている。一方、製品化においては原糸から染色に至るまで県内の企業との連携を構築している。



【施工前】



【施工後】